

令和元年度 香川県立図書館の図書館評価

香川県立図書館では、運営の改善と図書館サービスの向上を図るため、図書館運営に関する評価の指標及び目標を設定し、運営状況について評価を行う「図書館評価」を実施した。

<総括>

評価指標の数値目標の達成状況は、12項目のうち、評価A(数値目標の達成率100%)が6項目、評価B(数値目標の達成率80%以上100%未満)が5項目、評価C(数値目標の達成率80%未満)が1項目となった。

重点目標「1. 図書館資料の整備充実」に関しては、県民の課題解決支援に役立つ資料や調査研究に必要な専門的資料を収集するとともに、郷土資料の収集について、関係機関などへの働きかけを積極的に行うなどして、数値目標を達成した。引き続き、資料の整備充実に努めたい。

重点目標「2. 図書館サービスの充実、強化」に関しては、「入館者数」、「新規登録者数」、「個人貸出冊数」、「レファレンス件数」、「来館者満足度」5項目で数値目標を達成できなかった。達成できなかった要因を分析するとともに、利用者アンケート等を参考にサービスの向上に努める必要がある。

重点目標「3. 読書普及活動の充実」及び「4. 文化活動の推進」に関して、「展示等の実施回数」、「イベント、講座、研修会等の開催回数」は数値目標を達成したものの、「ホームページアクセス数」は数値目標に達しなかった。関係機関と連携・協力した展示、イベントの開催に取り組むほか、ホームページのコンテンツの充実を図り、図書館の利用拡大に努めたい。

重点目標	評価指標	数値目標	実績	達成率	評価
1. 図書館資料の整備充実	① 蔵書冊数(冊)	1,061,500冊	1,063,486冊	100.2%	A
	② 郷土資料受入冊数	2,300冊	2,320冊	100.9%	A
2. 図書館サービスの充実、強化	③ 入館者数	496,000人	481,282人	97.0%	B
	④ 新規登録者数	4,100人	3,736人	91.1%	B
	⑤ 個人貸出冊数	888,800冊	884,294冊	99.5%	B
	⑥ レファレンス件数 (クイックレファレンスを除く)	1,200件	1,179件	98.3%	B
	⑦ 協力貸出冊数	6,460冊	6,472冊	100.2%	A
	⑧ 児童団体貸出・学校支援文庫 貸出冊数	8,200冊 団体2,600冊 学校5,600冊	9,258冊 団体3,338冊 学校5,920冊	112.9%	A
	⑨ 来館者満足度	90%以上	89%	98.9%	B
3. 読書普及活動の充実	⑩ ホームページアクセス数 (図書館トップページ)	510,000件	405,315件	79.5%	C
	⑪ 展示等の実施回数	60回以上	74回	123.3%	A
4. 文化活動の推進	⑫ イベント、講座、研修会等の 開催回数	20回以上 (うち子ども向け 7回以上)	21回 (うち子ども向け 9回)	105.0%	A

評価A: 数値目標を達成した(達成率100%以上)

評価B: 数値目標を概ね達成した(達成率80%以上100%未満)

評価C: 数値目標を下回った(達成率80%未満)

図書館評価の状況

重点目標	評価指標	数値目標	元年度実績	達成率	評価
1. 図書館資料の整備充実	① 蔵書冊数	1,061,500冊	1,063,486冊	100.2%	A

<達成状況等>

- 令和元年度の資料費は平成30年度の資料費と同程度であることから、購入11,000冊としたほか、寄贈等7,000冊、廃棄500冊で、差し引き増加冊数17,500冊と見込んで、数値目標を1,061,500冊とした。
- 資料受入冊数が19,159冊（内訳：購入13,306冊、寄贈5,244冊、再用・その他609冊）で、廃棄が436冊となり、差し引き18,723冊増加した。
- 特に、県民の課題解決に役立つ資料を提供するコーナーの充実のため、県民が生活上、仕事上に役立つ資料や社会的に関心の高い資料に留意して収集したほか、調査研究に必要な専門的な資料、郷土資料、児童資料を重点的に収集した。

28年度実績	29年度実績	30年度実績
1,027,173	1,034,601	1,044,763

<今後の取組み>

- 令和2年度の資料購入費は令和元年度と同程度であり、引き続き市町図書館を支援するための資料や県民の課題解決支援の資料、郷土資料、児童資料などを重点的に収集するほか、蔵書構成や利用状況を考慮しつつ、適切な資料の収集・保存に努める。

重点目標	評価指標	数値目標	元年度実績	達成率	評価
1. 図書館資料の整備充実	② 郷土資料受入冊数	2,300冊	2,320冊	100.9%	A

<達成状況等>

- 平成30年度の実績から、令和元年度の数値目標を設定した。
- 郷土資料の受入冊数の内訳は、購入418冊、寄贈1,761冊、再用・その他141冊で、平成30年度とほぼ同数の受入れとなり、数値目標を達成した。
- これまでどおり県、市町、関係機関等の行政資料等を積極的に収集し、郷土資料の充実に努めた。

28年度実績	29年度実績	30年度実績
2,131	2,376	2,312

<今後の取組み>

- 限られた資料費のなか、引き続き関係機関などに寄贈依頼を行うなど、積極的に郷土資料の収集に努める。

重点目標	評価指標	数値目標	元年度実績	達成率	評価
2. 図書館サービスの充実、強化	③ 入館者数	496,000人	481,282人	97.0%	B

<達成状況等>

- 「新・せとうち田園都市創造計画」における指標（令和2年度の利用者数50万人）を目標に、平成30年度目標より高い数値目標を設定した。
- 当館ホームページに、展示や講座などの案内を掲載するとともに、県教育記者クラブに情報提供するなど、利用者へのPRに努めたが、入館者数は、数値目標を14,718人下回った。
- 令和元年度と同じ開館日数(298日)であった平成30年度と比べ、入館者数は22,180人の増となったものの、数値目標の達成には至らなかった。
- 平成30年度と令和元年度の2月から3月の間の1日平均入館者数の比較において、新型コロナウイルス感染症の影響があったと判断できるほどの差はなかった。
- 利用者の拡大と利便性の向上を図るため、平成30年度に引き続き、7月から9月の金曜日のべ13日間、開館時間を通常午後7時までのところ1時間延長し、午後8時までとした。延長時間帯の1日平均入館者数は、平成30年度に比べ11人増え36人であった。

28年度実績	29年度実績	30年度実績
476,543	448,778	459,102

<今後の取組み>

- 新型コロナウイルスの感染予防が求められるなか、利用者が安心して図書館を利用できるよう、感染の拡がりの状況に応じて適切に対応する。
- ホームページ等を通じて、多彩な展示や講座、図書館サービスを広く周知するほか、新たな利用者を獲得するため、新規採用の教職員や県職員、高校生・大学生などに対して図書館紹介や利用の働きかけを行うとともに、図書館見学の促進など図書館の利用についてPRを行う。
- 県民の課題解決に役立つ資料を提供する各コーナーの資料の充実を図るなどして、図書館の魅力を高める。
- 利用者の拡大と利便性の向上のため、7月から9月の金曜日のべ12日間、開館時間の延長を令和2年度も実施する。

重点目標	評価指標	数値目標	元年度実績	達成率	評価
2. 図書館サービスの充実、強化	④ 新規登録者数	4,100人	3,736人	91.1%	B

<達成状況等>

- 平成30年度の実績から令和元年度の数値目標を設定したが、平成30年度の実績を下回り、数値目標を達成することができなかった。
- 令和元年度の新規登録者年代別内訳は、0～12歳 1,081人、13～18歳 200人、19～39歳1,390人、40～59歳 719人、60歳以上 346人である。平成30年度と比較した年代別増減率は、0～12歳（9.5%減）、13～18歳（3.8%減）、19～39歳（1.5%減）、40～59歳（8.2%減）、60歳以上（20.6%減）となり、すべての年代で減少した。
- 新規登録者の増加を図るため、新規採用教員（小学校・中学校・高等学校）研修や県行政情報ネットワークを通じ、県立図書館の利用を働きかけたほか、新たに県立図書館の近隣で香川インテリジェントパーク内の企業に利用案内を配布した。

28年度実績	29年度実績	30年度実績
4,606	4,030	4,033

<今後の取組み>

- 引き続き、新規採用の教職員や県職員、図書館近隣の高校や企業等に対して図書館のPRを行い、図書館の利用や新規の登録を呼びかける。
- 市町立図書館に対して、県立図書館PRチラシの配布と資料貸出カード申込書の設置を依頼する。

重点目標	評価指標	数値目標	元年度実績	達成率	評価
2. 図書館サービスの充実、強化	⑤ 個人貸出冊数	888,800冊	884,294冊	99.5%	B

<達成状況等>

○平成30年度の実績見込み（880,000冊）より1%程度高い数値目標を設定したが、わずかながら達成することができなかった。

○内訳は、一般書が455,172冊、児童書が361,701冊で、平成30年度と比較して、一般書が7,237冊（1.6%）の減、児童書が3,660冊（1.0%）の減となり、一般書、児童書とも小幅ではあるが減少した。

○平成30年度と令和元年度を比較したところ、2月と3月において児童資料の貸出冊数増加が顕著であった。これは、新型コロナウイルスの感染拡大防止の措置として小中学校等が臨時休校となり、児童・生徒が家庭で読書するため、資料の貸出しが増えたものと思われる。

○課題解決支援コーナーの充実や所蔵資料を紹介するミニ展示の積極的な開催に取り組んだものの、個人貸出冊数が増加に転じるまでには至らなかった。

28年度実績	29年度実績	30年度実績
948,870	909,422	897,552

<今後の取組み>

○県民が生活上、仕事上に役立つ資料や社会的に関心の高い資料に留意して新刊本を収集するとともに、課題解決支援コーナーの充実や多彩なミニ展示の開催により、県民の学習・情報活動の拠点施設としての魅力を高める。

重点目標	評価指標	数値目標	元年度実績	達成率	評価
2. 図書館サービスの充実、強化	⑥ レファレンス件数（クイックレファレンスを除く）	1,200件	1,179件	98.3%	B

<達成状況等>

○平成30年度と同程度の数値目標を設定したが、達成できなかった。

○内訳は、来館者の口頭での質問が732件、電話での質問が286件、文書での質問が35件、メールでの質問が126件で、平成30年度と比較して、口頭での質問が74件（9.2%）の減、電話での質問が9件（3.2%）の増、文書での質問が1件（2.8%）の減、メールでの質問が30件（31.2%）の増となり、メールの増加が顕著であった。

○夏季休業期間中には、郷土資料コーナーで「子どものための郷土資料」、児童資料コーナーで「香川のことをしらべる本」の展示を行うとともに、新たに子どものための調べ方ガイド（2テーマ）を作成し、児童・生徒の調べ学習の支援を行った。

28年度実績	29年度実績	30年度実績
1,028	1,039	1,215

<今後の取組み>

○レファレンスサービスに不可欠な参考資料や基本図書の充実に努めるとともに、商用データベースの活用を促すなど、課題解決支援に役立つ情報を提供し、質の高いレファレンスサービスの提供に努める。

○レファレンス事例を国立国会図書館のレファレンス協働データベースに登録することにより、検索したり、利用者が容易に活用できるようにするなどして、県民への調査・研究への一層の支援を図る。

○郷土に関係することのほか、新たなテーマで「調べ方ガイド」を作成するなど、レファレンスサービスについて、より一層の広報に努める。

○夏季休業期間中には、児童資料コーナー、Young Generationコーナー、郷土資料コーナーにて、調べものに役立つ資料を別置きし、自由研究などに活用してもらう。

重点目標	評価指標	数値目標	元年度実績	達成率	評価
2. 図書館サービスの充実、強化	⑦ 協力貸出冊数	6,460冊	6,472冊	100.2%	A

<達成状況等>

- 平成30年度の実績見込み（6,400件）より1%程度高い数値目標を設定した。
- 年度末の3月には、新型コロナウイルス感染拡大防止のための臨時休館により、協力貸出業務を停止する図書館があったものの、数値目標を達成した。
- 内訳は、市町立図書館への貸出冊数が6,464冊、市町立図書館未設置町（直島町、琴平町）の公民館等への貸出冊数が8冊である。
- 協力貸出対象館32館の貸出冊数は、平成30年度と比較し、16館が増加、14館が減少、2館が増減なしであった。

28年度実績	29年度実績	30年度実績
7,694	7,121	6,451

<今後の取組み>

- 本県における中核図書館として、市町立図書館を支援するために必要な資料の収集に努め、市町立図書館等への支援を図る。
- 協力貸出の資料を搬送するための運送費が高騰しているが、来館が困難な遠隔地の利用者へのサービスの維持・継続に努める。

重点目標	評価指標	数値目標	元年度実績	達成率	評価
2. 図書館サービスの充実、強化	⑧ 児童団体貸出・学校支援文庫貸出冊数	8,200冊 団体2,600冊 学校5,600冊	9,258冊 団体3,338冊 学校5,920冊	112.9%	A

<達成状況等>

- 平成30年度の実績見込み（7,700冊）に、児童団体貸出については100冊程度、学校支援文庫については400冊（10セット）程度を加えた数を数値目標とした。
- 平成30年度と比較して、児童団体貸出冊数は29.2%の増、学校支援文庫は13.0%の増となり、全体として数値目標を12.9%上回った。
- 学校支援文庫のうち中学校版は360冊（9セット）の貸出、小学生版は5,560冊（139セット）の貸出であった。
- 学校支援文庫については、ホームページの「子どもの読書応援ページ」への掲載のほか、庁内LANの掲示板への掲載、県教育センターでの新任司書教諭研修会及び学校司書研修会、香川県小学校教育研究会学校図書館部会夏季研修会での周知、「香川の教育づくり」発表会へのブース出展を行った。

28年度実績	29年度実績	30年度実績
5,875冊 団体2,776冊 学校3,099冊	7,488冊 団体3,048冊 学校4,440冊	7,824冊 団体2,584冊 学校5,240冊

<今後の取組み>

- 学校支援文庫については、特に中学校版の利用促進を図るとともに、必要な本を自分で選ぶことができる団体貸出のPRにも努める。
- 学級支援文庫の申込受付を、年2回に分けるなど、より幅広い学校が利用できるよう、運用方法の改善に努める。
- 3か年の計画で進めていた中学校版の整備が終了したことから、引き続いて、新学習要領に合わせた小学校版の内容の見直しを図る。

重点目標	評価指標	数値目標	元年度実績	達成率	評価
2. 図書館サービスの充実、強化	⑨ 来館者満足度	90%以上	89%	98.9%	B

<達成状況等>

○平成29年度のアンケート調査結果が満足度93%と高評価であったことから、平成30年度以降は90%以上の維持を目指すこととしたが、目標には到達しなかった。

○令和2年1月28日（火）～2月2日（日）の6日間、来館者を対象に「図書館利用に関するアンケート」調査を実施した。525人（男性280人（53%）、女性244人（47%）、無回答1人（0%））の回答のうち、当館のサービスの満足度についての質問に対して、満足224人（42%）、やや満足245人（47%）との回答を得た。

○展示コーナーでの企画展示のほか、各コーナーでの時宜に合ったテーマでのミニ展示などを開催し、行事の内容に沿った本を展示、ブックリストを配布するなどし、図書館の利用促進を図った。

○施設改善の要望に応え、洋式化などトイレの改善を行った。

28年度実績	29年度実績	30年度実績
86%	93%	88%

<今後の取組み>

○アンケート調査で今後取り組んでほしいこととして、「図書や雑誌の充実」、「施設・設備の充実」、「地域資料の収集・保存・提供」、「健康、医療、子育てなどの生活に役立つ情報の提供」などが挙げられた。これらの意見等を参考にし、郷土資料の積極的な収集、課題解決支援のための資料の充実、施設・設備の改善を図るなどし、一層満足度が上がるようサービスの充実、強化に努める。

重点目標	評価指標	数値目標	元年度実績	達成率	評価
3. 読書普及活動の充実	⑩ ホームページアクセス数（図書館トップページ）	510,000件	405,315件	79.5%	C

<達成状況等>

○平成30年度実績見込み（490,000件）より2万件の増加を数値目標としたが、目標には達成しなかった。

○Webサイトへの特定IPアドレスからの定期的かつ機械的なアクセスが判明したため、このアクセスを統計から除外することとしたことが、元年度の数値目標と実績との開きの要因の一つと考えられる。

○当館ホームページのトップページへのアクセス数は、webサイト327,675件、携帯サイト1259件、スマートフォンサイト59,305件、市町立図書館用サイト17,076件となっている。スマートフォンサイトへのアクセス数は、平成30年度と比べ6,043件、11.3%増加しており、平成29年度12月のサイト開設以来、増加の傾向が続いている。

○各サイトでの蔵書検索や貸出中資料の予約（インターネットによる予約件数28,780件）といった機能の提供のほか、Webサイトでは、新着図書の案内、講座・展示の案内、ブックリストなど、図書館サービスと連動した情報の提供を積極的に行った。

28年度実績	29年度実績	30年度実績
353,986	420,515	476,003

<今後の取組み>

○令和元年度も、企画展示やイベントなどの情報を積極的に発信するほか、ブックリストやデジタルライブラリーのコンテンツの充実に努める。

重点目標	評価指標	数値目標	元年度実績	達成率	評価
3. 読書普及活動の充実	⑪ 展示等の実施回数	60回	74回	123.3%	A

<達成状況等>

○令和元年度は、平成30年度実績には及ばなかったものの目標を大きく上回った。
 ○展示コーナーでの企画展示、各コーナーでの時宜に合ったテーマの展示を開催した。
 ○企画展示では、さぬき動物愛護センターと連携して、どうぶつあいご啓発展「ペットは家族の一員！～飼う前に知ってほしいこと、飼ってから守ってほしいこと～」を、Young Generation コーナーミニ展示では、高松商業高等学校と連携して、「本を使って授業をしたら…美術・書道編@高松商業高校」を開催するなど、他の機関と連携した展示を開催した。

- ・展示コーナー企画展示等12回（うち他の機関との連携・協力5回）
- ・イベント関連本展示11回
- ・子育て支援コーナー企画展示5回
- ・健やか生活応援コーナーミニ展示6回
- ・ビジネス情報・しごと応援コーナーミニ展示6回
- ・Young Generation コーナーミニ展示など10回
- ・児童資料コーナー「今月の本」など18回
- ・雑誌コーナー「なつかしのバックナンバー」4回
- ・郷土資料コーナーミニ展示2回

28年度実績	29年度実績	30年度実績
54回	63回	78回

<今後の取組み>

○令和元年度利用者アンケートでの展示テーマに関する意見なども踏まえ、今後とも、時宜にあったテーマや、利用者の興味・関心を引くような内容となるよう、関係各機関と連携・協力するなどして、様々な展示を企画・実施するよう努める。

重点目標	評価指標	数値目標	元年度実績	達成率	評価
4. 文化活動の推進	⑫ イベント、講座、研修会等の開催回数	20回以上 (うち子ども向け7回以上)	21回 (うち子ども向け9回)	105.0%	A

<達成状況等>

○毎年度、イベント、講座、研修会等の20回以上（うち子ども向け7回以上）の開催を数値目標とし、新型コロナウイルス感染防止のため中止したイベントがあったものの、いずれの目標も達成した。
 ○高校生を対象にした読み聞かせ講座のほか、県民の課題解決を支援するための講座を関係機関と連携して開催した。

- ・イベント10回
 子ども読書まつり3回、図書館コンサート1回、他機関との連携による行事3回、高校生によるおはなし会1回、図書館探検2回
- ・講座5回
 高校生を対象にした読み聞かせ講座1回、健やか生活応援講座2回、子どもの本と読書の講座1回、子育て支援講座1回
- ・研修会等6回
 図書館職員研修会（初任者研修1回、専門研修1回）
 香川県図書館大会 1回
 実務担当者会 2回
 新任館長研修 1回

28年度実績	29年度実績	30年度実績
19回	21回	20回

<今後の取組み>

○新型コロナウイルス感染症の感染防止措置を講じつつ、図書館への理解を深めたり、課題解決に役立つイベントや講座を企画し開催するとともに、他機関と連携して子どもから大人までいろいろな利用者が参加できるイベント等の提供に努めたい。
 ○子どもの読書活動を推進する人材を育成するため、子どもと本をむすぶ基礎講座を開催する。
 ○市町立図書館職員を対象とした専門的な知識、技術を習得できるような研修を引き続き実施し、職員の資質向上に努めたい。